



Speaker System / Système de diffusion / Sistema de Altavoces  
Sistema de caixas / Акустическая система  
스피커 시스템 / 音箱 / スピーカーシステム

---

# VXL1B-16P

# VXL1W-16P

Owner's Manual  
Bedienungsanleitung  
Mode d'emploi  
Manual de instrucciones  
Manual do Proprietário  
Manuale di istruzioni  
Руководство пользователя  
사용설명서  
使用说明书  
取扱説明書

EN

DE

FR

ES

PT

IT

RU

KO

ZH

JA

English

Deutsch

Français

Español

Português

Italiano

Русский

한국어

中文

日本語

# 安全上のご注意

ご使用の前に、必ずよくお読みください。

## 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## 「警告」と「注意」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を区分して掲載しています。

|                                                                                             |                                      |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|
|  <b>警告</b> | 「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。      |
|  <b>注意</b> | 「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。 |

## 記号表示について

本製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

### 注意喚起を示す記号



### 禁止を示す記号



### 行為を指示する記号



- 点検や修理は、必ずお買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。

## 警告

### 異常に気づいたら



必ず実行

下記のような異常が発生した場合、すぐにPoEインジェクターまたはPoEネットワークスイッチの電源を切り、ケーブルを抜く。

- LANケーブルが破損した場合
- 製品から異常なおいや煙が出た場合
- 製品の内部に水や異物が入った場合
- 使用中に音が出なくなった場合
- 製品に亀裂、破損がある場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターに点検や修理をご依頼ください。

## 設置と接続



必ず実行

本製品とPoEインジェクターまたはPoEネットワークスイッチとの接続には、CAT5e以上のLANケーブルを使用する。

本製品とPoEインジェクターまたはPoEネットワークスイッチとの接続には、CAT5e以上のLANケーブルを使用してください。規格に適合していないケーブルやフラットタイプやスリムタイプのケーブルを接続すると、火災や故障の原因になります。



禁止

オプション金具には、対応スピーカー以外を取り付けない。

事故の原因になります。



禁止

ケーブルを傷つけない。

- 重いものを上に載せない
- 加工をしない
- ステープルで止めない
- 無理な力を加えない
- 熱器具には近づけない

火災や感電、故障の原因になります。

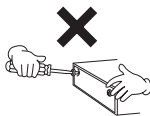
## 分解禁止



禁止

塗装用途以外で本製品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。本製品の内部には、お客様が修理/交換できる部品はありません。



## 水や火に注意



禁止

- 本製品の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。
- 浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。



禁止

本製品の近くで、火気を使用しない。  
火災の原因になります。

## 聴覚障害



必ず実行

- ほかの機器と接続する場合は、すべての電源を切った上で行なう。
- 電源を入れたり切ったりする前に、必ず接続している機器の音量（ボリューム）を最小にする。

聴覚障害、または機器の損傷の原因になることがあります。



注意

## 設置と接続



禁止

不安定な場所に置かない。

本製品が転倒して故障したり、けがをしたりする原因になります。



禁止

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない。

故障の原因になります。



必ず実行

本製品を移動するときは、必ず接続ケーブルをすべて外す。

ケーブルをいためたり、お客様やほかの方が転倒したりするおそれがあります。



必ず実行

取り付け工事は、必ず専門の施工会社に依頼する。また、取り付ける場合は、以下の点に注意する。

- 配線および取り付けは、取扱説明書に記載してあるとおりに行なう
- 本製品の重量に十分に耐えられる取り付け器具と場所を選ぶ
- 継続して振動があるような場所は避ける
- 必ず指定された取り付け工具を使用する
- 取り付けブラケットやボルト、ネジは指定の物を使用する
- 定期的に保守点検を行なう



必ず実行

本製品を持ち運びする場合は、落とさないように十分に注意する。

本製品が落下して破損したり、けがをしたりする原因になります。



必ず実行

ケーブルは人が通るところなど引っかかりやすい場所に這わせない。

つますいて転倒したり、本製品が落下して破損したり、けがをしたりする原因になります。

## 取り扱い



禁止

- この機器に重いものをぶら下げたりしない。
- スイッチや入力端子などに無理な力を加えない。

本製品が破損したり、けがをしたりする原因になります。

## 注記(使用上の注意)

製品の故障、損傷や誤作動、データの損失を防ぐため、以下の内容をお守りください。

### 製品の取り扱い / お手入れに関する注意

テレビやラジオ、AV機器、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しないでください。本製品またはテレビやラジオなどに雑音が生じる原因になります。

直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しないでください。本製品のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。

製品の周囲温度が極端に変化して(製品の移動時や急激な冷暖房下など)、製品が結露しているおそれがある場合は、電源を入れずに数時間放置し、結露がなくなってから使用してください。結露した状態で使用すると故障の原因になることがあります。

バッフル前面を下にして置く場合は、平らな場所に置いてください。

スピーカーユニットには触れないようにしてください。

バスレフポートから空気が吹き出す場合がありますが、本製品の故障ではありません。特に、低音成分の多い音を出力する場合に起こります。

本製品上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。本製品のパネルが変色/変質する原因になります。

お手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になりますので、使用しないでください。

本製品と接触して、コネクタ部分に無理な力が加わる形状のLAN ケーブルは使用しないでください。

## お知らせ

本製品は、クラスA機器です。本製品を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。(VCCI-A)

電磁干渉防止のためには、STP (Shielded Twisted Pair) ケーブル(シールド付きツイストペアケーブル)をお使いください。

## 取扱説明書の記載内容について

この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて説明のためのものです。

Apple、AppleロゴおよびiPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

## 廃棄について

本製品は、リサイクル可能な部品を含んでいます。廃棄される際には、廃棄する地方自治体にお問い合わせください。

DanteのUltimoに関するオープンソースライセンスについては、Audinate社のウェブサイト(英語)をご覧ください。

<https://www.audinate.com/software-licensing>

機種名(品番)、製造番号(シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、製品のリアパネルにある銘板または銘板付近に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

機種名

製造番号

(rear\_ja\_02)

# 目次

---

|                           |     |                    |     |
|---------------------------|-----|--------------------|-----|
| 安全上のご注意.....              | 185 | アフターサービス.....      | 204 |
| 注記(使用上の注意).....           | 187 | 保証書.....           | 205 |
| お知らせ.....                 | 187 | 一般仕様.....          | 206 |
| はじめに.....                 | 189 | Dimensions.....    | 208 |
| 用意しておくもの.....             | 189 | Block Diagram..... | 209 |
| ソフトウェアについて.....           | 189 |                    |     |
| PDFマニュアルの活用方法.....        | 189 |                    |     |
| 同梱品.....                  | 190 |                    |     |
| オプション品.....               | 190 |                    |     |
| 各部の名称と機能.....             | 191 |                    |     |
| フロントパネル/リアパネル.....        | 191 |                    |     |
| 設定方法.....                 | 192 |                    |     |
| スピーカーの取り付け.....           | 194 |                    |     |
| 初期化する.....                | 197 |                    |     |
| 塗装する.....                 | 198 |                    |     |
| グリルの塗装.....               | 198 |                    |     |
| スピーカー本体の塗装.....           | 199 |                    |     |
| 水平連結金具(HCB-L1B)の取り付け..... | 200 |                    |     |
| 壁取り付け金具(WMB-L1)の取り付け..... | 201 |                    |     |

# はじめに

このたびは、ヤマハスピーカーシステムVXL1B-16PまたはVXL1W-16Pをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

本製品は、会議室などで音声の拡声に使用するスピーカーシステムです。DanteとPoE (Power over Ethernet) に対応しているので、デジタルオーディオネットワークシステムに組み込める製品です。

この取扱説明書では、施工や設備設計をする方が設置や設定を行なうために必要な説明をしています。施工の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。また、お読みになったあとも、大切に保管してください。

## 用意しておくもの

- IEEE802.3at(PoE+) または IEEE802.3af に準拠した PoE インジェクターまたは PoE ネットワークスイッチ

本製品に電源を供給するため、MRX7-DなどのDante機器と本製品との間で使用します。

PoEインジェクターやPoEネットワークスイッチを総称して「PSE (Power Sourcing Equipment)」と呼びます。

- Ethernet ケーブル (CAT5e 以上)

MRX7-DなどのDante機器とPSEの間と、PSEと本製品の間で使用します。

## ソフトウェアについて

### ProVisionaire Kiosk

機器のコントロールを行うソフトウェアです。Windows PC または iPad/iPhoneで動作します。

### ProVisionaire Control PLUS

ProVisionaire Kiosk のコントローラーをデザインするための Windows用ソフトウェアです。

### ProVisionaire Design

プロセッサを中心に周辺機器を組み合わせるサウンドシステム全体を設計・管理するためのWindows 用ソフトウェアです。

### Dante Controller

Dante Controller は、コンピュータからDanteネットワークの設定とオーディオのルーティングをするためのアプリケーションソフトウェアです。

本製品に対応したDante Controllerは、V3.2.x以降です。

Dante Controllerをインストールするコンピュータにはギガビットイーサネットに対応したEthernet端子が必要です。

これらのソフトウェアについての情報は、ヤマハプロオーディオのウェブサイトに掲載されています。

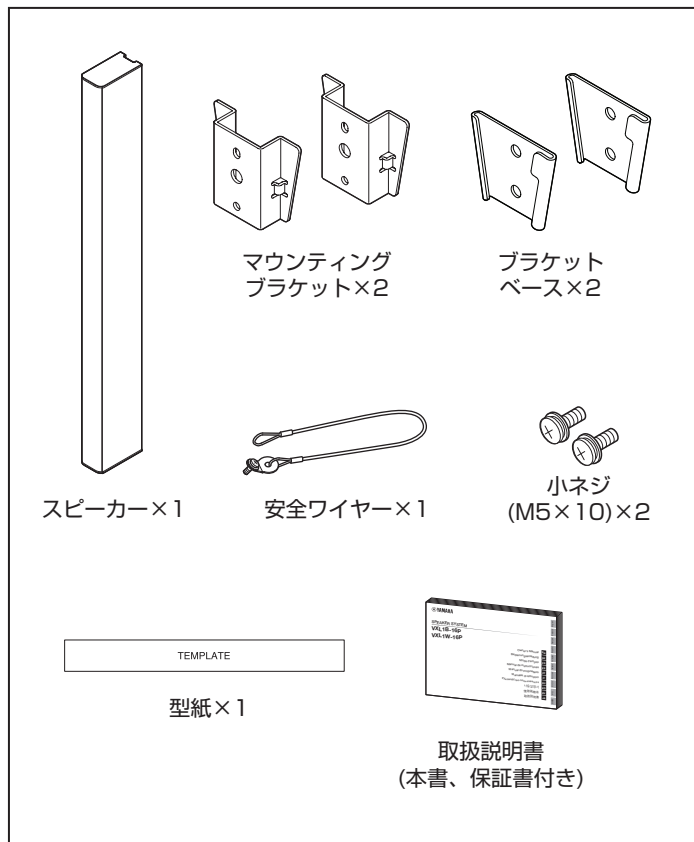
<https://www.yamaha.com/proaudio/>

ダウンロードの方法やインストール、詳しい設定などについては、上記ウェブサイトやダウンロードしたプログラムに付属のインストールガイドをご参照ください。

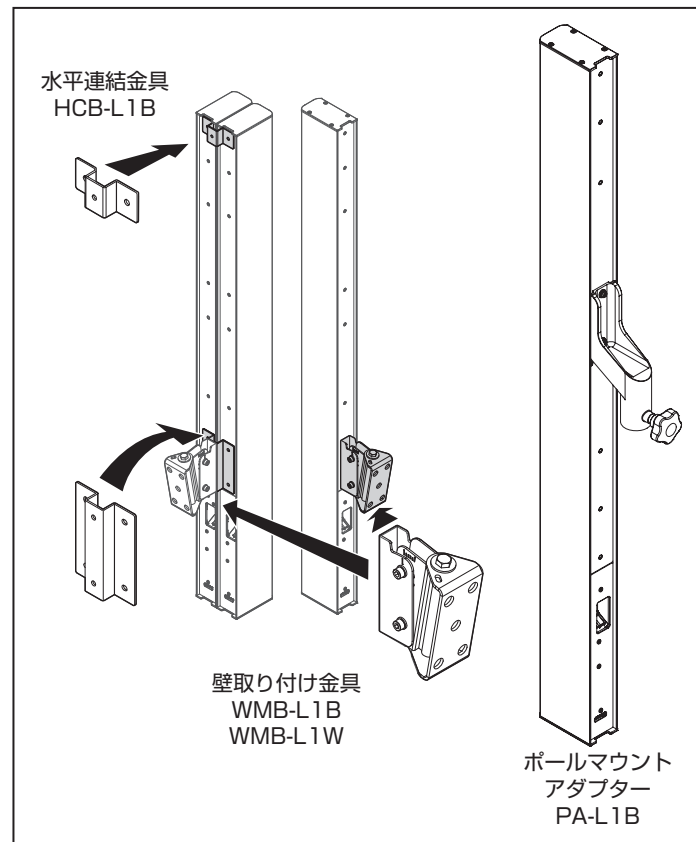
## PDFマニュアルの活用方法

各ユーザーガイドは、PDF形式の電子ファイルになっています。このファイルは、コンピュータでご覧いただけます。コンピュータでご覧いただくソフトウェアとして「Adobe® Reader®」を使うと、用語をすばやく検索したり、必要な部分だけを印刷したり、リンクをクリックして該当する項目を開いたりすることができます。特に用語検索とリンク機能は、電子ファイルならではの便利な機能です。ぜひご活用ください。最新のAdobe Readerは下記のウェブサイトからダウンロードできます。  
<http://www.adobe.com/jp/>

## 同梱品

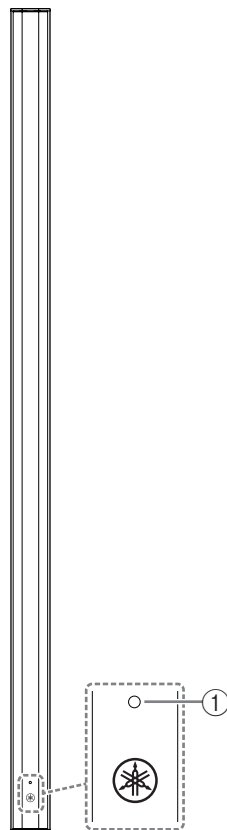


## オプション品

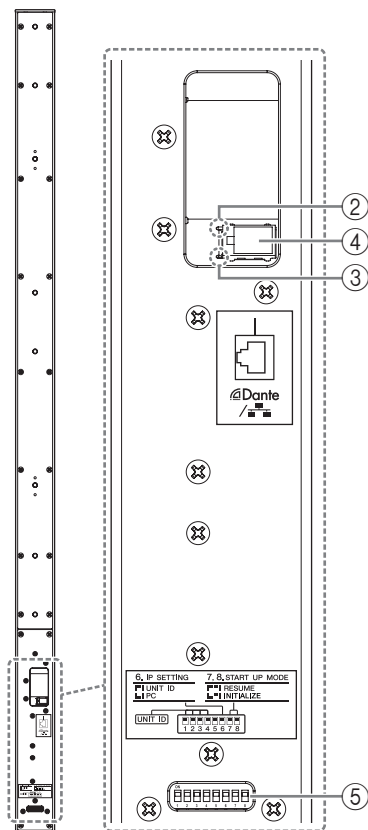


# 各部の名称と機能

## フロントパネル



## リアパネル



### ① Power インジケータ

電源が正しく供給されると、緑色で点灯します。起動から約30秒後に消灯します。初期化中は高速で点滅します。コントロールする機器でIdentifyを実行すると、点滅します。

### ② SYNC インジケータ

Danteネットワークの動作状態を表示するインジケータです。

- ・ 緑色で点灯している場合は、本製品がクロックのフォロワー機器として同期しています。
- ・ 緑色で点滅している場合は、本製品がクロックのリーダー機器として同期しています。
- ・ 橙色で定期的に点滅している場合は、Danteネットワーク間のワードクロック設定が間違っています。Dante Controllerで、クロックリーダーとサンプリング周波数を正しく設定してください。

### ③ LINK/ACT インジケータ

Dante/NETWORK端子の通信状態をあらわすインジケータです。Ethernetケーブルが正しく接続されている場合には速く点滅します。

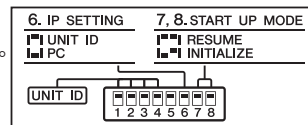
### ④ Dante/NETWORK 端子

Ethernetケーブル(CAT5e以上)を使用して、PSE (Power Sourcing Equipment)を介し、MRX7-DなどのDante機器と接続するRJ45端子です。

- ・ Dante対応機器またはギガビットイーサネット対応機器(コンピュータを含む)以外は接続しないでください。
- ・ 使用できるケーブルは最長100 mです。
- ・ 電磁干渉防止のためには、STP (Shielded Twisted Pair) ケーブル(シールド付きツイストペアケーブル)をお使いください。

### ⑤ 機器設定ディップスイッチ

本製品の起動に関する設定をします。リアパネルに設定の説明ラベルが貼られています。





## 設定方法

設定の変更はPSE (Power Sourcing Equipment)の電源をオフにしてから行なってください。電源がオンのときに設定を変更しても一度電源をオフにしないと設定の変更が反映されません。

詳細については以下をご参照ください。

|          |                                                                                   |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| ディップスイッチ |  |
| 状態       | ディップスイッチが上側に設定されている状態                                                             |

|          |                                                                                   |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| ディップスイッチ |  |
| 状態       | ディップスイッチが下側に設定されている状態                                                             |

## ディップスイッチ 1 ～ 4 (UNIT ID)

本製品のUNIT IDを設定します。UNIT IDは、ディップスイッチ1 ～ 4で設定した値に100を足した数値101 ～ 115 (16進数：65 ～ 73)まで割り当てできます。以下、表内の「上」「下」はディップスイッチが上側、下側を意味します。

| UNIT ID  | ディップスイッチ |   |   |   |
|----------|----------|---|---|---|
|          | 1        | 2 | 3 | 4 |
| 101      | 下        | 上 | 上 | 上 |
| 102      | 上        | 下 | 上 | 上 |
| 103      | 下        | 下 | 上 | 上 |
| 104      | 上        | 上 | 下 | 上 |
| 105      | 下        | 上 | 下 | 上 |
| 106      | 上        | 下 | 下 | 上 |
| 107      | 下        | 下 | 下 | 上 |
| 108      | 上        | 上 | 上 | 下 |
| 109      | 下        | 上 | 上 | 下 |
| 110      | 上        | 下 | 上 | 下 |
| 111      | 下        | 下 | 上 | 下 |
| 112      | 上        | 上 | 下 | 下 |
| 113      | 下        | 上 | 下 | 下 |
| 114      | 上        | 下 | 下 | 下 |
| 115      | 下        | 下 | 下 | 下 |
| RESERVED | 上        | 上 | 上 | 上 |

## NOTE

複数のVXL1B-16PまたはVXL1W-16Pを同一のネットワークで接続する場合は、UNIT ID が重複しないようにしてください。  
ディップスイッチを RESERVED に設定することで、UNIT ID を 101-115 以外の値に設定できます。詳細はリモートプロトコル仕様書等の各種アプリケーションのマニュアルをご参照ください。

## ディップスイッチ 5

使用しません。工場出荷時の設定(上側)にして、ご使用ください。

## ディップスイッチ 6 (IP SETTING)

外部機器と通信する場合のIPアドレスの設定方法を設定します。

|          |                                                                                   |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| ディップスイッチ |  |
| 設定       | UNIT ID                                                                           |
| 内容       | UNIT ID によって IP アドレスが設定され、「192.168.0.(UNIT ID)」となります。                             |

|          |                                                                                                                                                     |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ディップスイッチ |                                                                    |
| 設定       | PC                                                                                                                                                  |
| 内容       | DHCP サーバーによって IP アドレスが自動で設定されます (DHCP サーバーが存在しない場合は、リンクローカルアドレスが自動的に設定されます)。また、任意の固定 IP アドレスを設定することもできます。詳細はリモートプロトコル仕様書等の各種アプリケーションのマニュアルをご参照ください。 |

## NOTE

工場出荷時は UNIT ID になっています。

## ディップスイッチ 7 と 8 (START UP MODE)

起動モードを設定します。

|          |                                                                                     |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| ディップスイッチ |  |
| 設定       | RESUME                                                                              |
| 内容       | 通常の動作モードです。電源をオンにしたとき、電源をオフにする直前の状態を保持したまま起動します。                                    |

|          |                                                                                     |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| ディップスイッチ |  |
| 設定       | INITIALIZE                                                                          |
| 内容       | 本体を初期化し、工場出荷状態にします (197 ページ)。                                                       |

# スピーカーの取り付け

付属のブラケットを使って、壁にスピーカーを取り付けます。



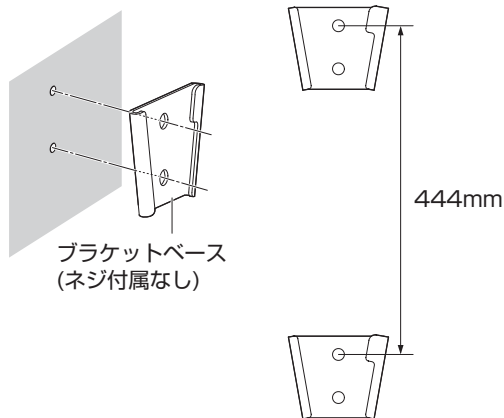
**注意**

- 取り付ける場所にスピーカーの重さに耐えられる十分な強度があることを確認してから、取り付けを行なってください。石膏ボードなどには取り付けしないでください。
- 横向きでスピーカーを取り付けしないでください。落下のおそれがあります。



## 1 ブラケットベースを壁に取り付ける

- 1-1 型紙を壁にあてて、ネジやケーブルを出す穴の位置を決めます。
- 1-2 壁にケーブル用の穴を開け、開けた穴から PSE (Power Sourcing Equipment) からのケーブルを引き出します。
- 1-3 壁にブラケットベースを取り付けます。ブラケットベースの幅が狭い方を下 (床方向) にしてください。ブラケットベースの穴径は  $\phi$  5.3mm です。



## 2 マウンティングブラケットと安全ワイヤーをスピーカーに取り付ける

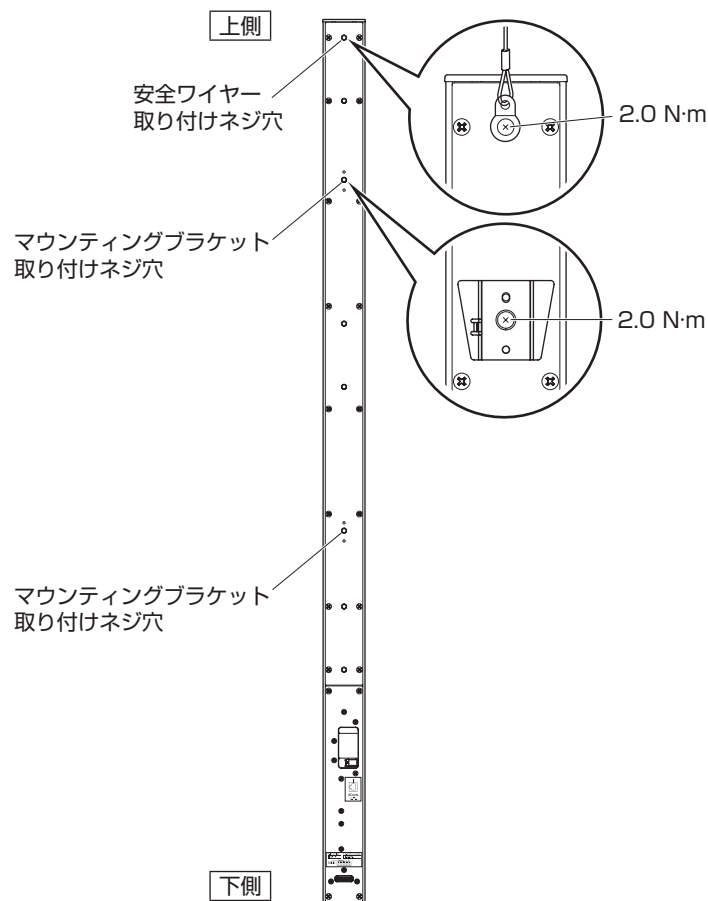
2-1 マウンティングブラケットを、付属のネジ (M5 × 10) を使ってスピーカーに取り付けます。

マウンティングブラケットは上下ともに 3 目目の穴位置に取り付けてください。安全ワイヤーは一番上の穴位置に取り付けます。



**注意**

- 付属の安全ワイヤーをご使用ください。
- 付属の安全ワイヤーで長さが足りない場合は、スピーカーの重さや設置状況を考慮して適切な長さや強度のものをご用意ください。



### 3 機器設定ディップスイッチの設定をする

- 3-1 リアパネルにある機器設定ディップスイッチ (192 ページ) を設置環境に合わせて設定します。

#### NOTE

複数の VXL1B-16P または VXL1W-16P を同一のネットワークで接続する場合は、重複しないように UNIT ID を設定してください。

### 4 Dante/NETWORK 端子に接続する

- 4-1 PSE (Power Sourcing Equipment) からの Ethernet ケーブル (CAT5e 以上) を Dante/NETWORK 端子に接続します。

#### NOTE

PSE(Power Sourcing Equipment) の LAN ポートに Ethernet ケーブルを差ししてください。

### 5 安全ワイヤーを壁に取り付ける



#### 注意

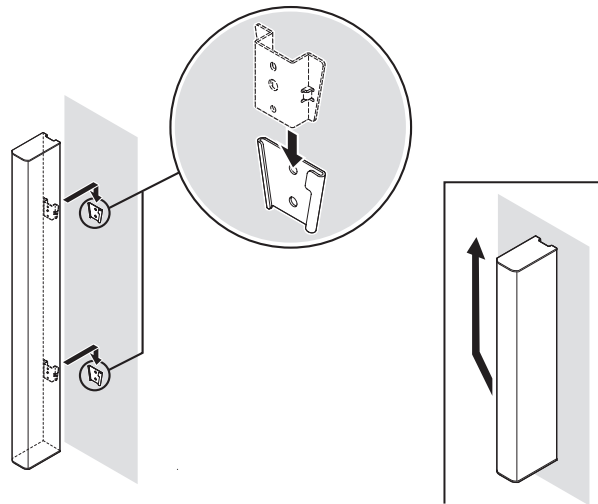
安全ワイヤーはスピーカーよりも高い位置にたれみが出ないように取り付けてください。

### 6 スピーカー本体を壁に取り付ける

- 6-1 ブラケットベースにマウンティングブラケットがかみ合うように上からはめ込みます。奥まで確実ににはめ込んでください。

#### 注記

- ・スピーカー本体の側面中央を持って取り付けてください。
- ・マウンティングベースとマウンティングブラケットが、必ず上下 2 か所にはめ込まれていることを確認してください。



取り外す場合は、左方向に軽く押しながら、スピーカーを持ち上げてください。

### 7 Dante Controller からパッチ設定を行なう

詳しくは Dante Controller ユーザーガイドをご参照ください。

### 8 PSE の電源を入れる

# 初期化する

設置場所の変更などで内蔵メモリーを工場出荷時の設定に戻す(初期化する)ときは以下のように操作してください。

- 1 PSE (Power Sourcing Equipment) の電源をオフにします。
- 2 リアパネルにある機器設定ディップスイッチの 7 を下側に、8 を上側 (INITIALIZE) に設定します。



- 3 PSE の電源をオンにします。

初期化がはじまります。

- 初期化実行中：  
POWERインジケーターが高速で点滅します。
- 初期化終了：  
POWERインジケーターが低速で点滅します。
- 初期化に失敗：  
POWERインジケーターが消灯します。

## 注記

初期化の実行中はPSEの電源を切らないください。故障の原因になります。

- 4 初期化の完了を確認して、PSE の電源をオフにします。

- 5 機器設定ディップスイッチの 7 と 8 の両方を上側 (RESUME) に設定します。



- 6 PSE の電源をオンにします。  
本体が工場出荷状態で起動します。

# 塗装する

本製品の塗装にはアクリル系ラッカー塗料を推奨します。



## 警告

塗装用途以外で、本製品を分解したり改造したりしないでください。  
感電や火災、けが、または故障の原因になります。



## 注意

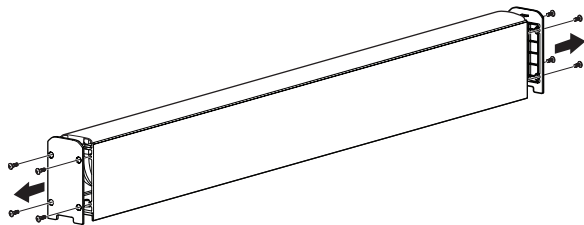
- ・ 作業中、換気には十分ご注意ください。
- ・ グリル脱着時は、けがなどに十分ご注意ください。

## 注記

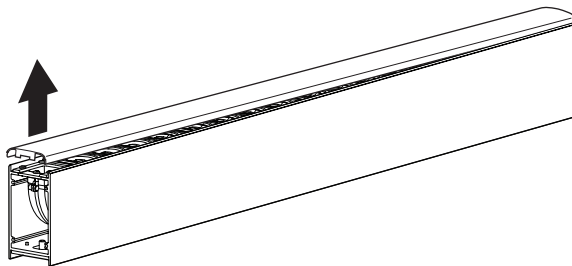
- ・ 揮発性溶剤を使用する場合、火気には十分ご注意ください。火災や事故の原因になることがあります。
- ・ 塗料によりスピーカーにダメージが生じた場合の保証はいたしかねます。

## グリルの塗装

- 1 スピーカーの天面と底面にある4つのネジを取り外し、天板と底板を取り外します。



- 2 グリルを傷つけないように注意して、スピーカーからゆっくりと取り外します。



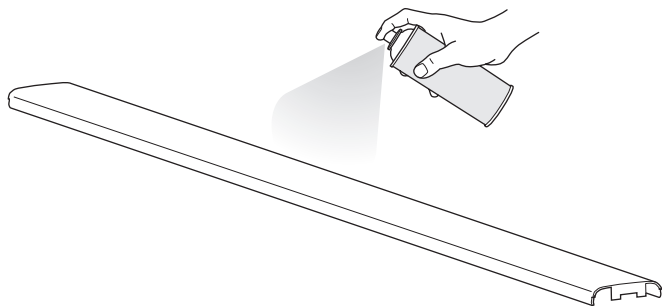
## 注意

グリルを取り外す際に、グリルの端で手を切らないように手袋などをはめて作業してください。

- 3 グリル表面のエンブレムを取り外します。  
エンブレムは粘着テープで固定されています。

- 4 塗装の前にグリルの汚れをふき取ります。  
やすりがけはしないでください。

## 5 スプレー式塗料をグリルに噴きかけます。



### NOTE

グリルの穴が塗料で塞がらないようにしてください。穴が塗料で塞がれると音質が低下する原因になります。

## 6 塗装が完全に乾いたらグリルにエンブレムを取り付けます。

## スピーカー本体の塗装

- 1 塗装の前に本体の汚れをふき取ります。  
やすりがけはしないでください。
- 2 スプレー式塗料を本体に噴きかけます。  
スピーカーユニット、バツフル、接続端子などに塗料がかからないように、マスキングをしてください。
- 3 塗装が完全に乾くまで乾燥させます。
- 4 スピーカー本体と天板と底板の塗装後にグリルをスピーカーに取り付けなおします。  
このとき、スピーカーの端とグリル位置を合わせてはめ込んでください。
- 5 天板と底板を取り外したネジで固定します。



# 水平連結金具 (HCB-L1B) の取り付け



## 注意

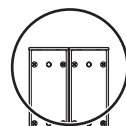
水平連結金具 HCB-L1B はスピーカーシステム VXL1 シリーズ以外のものに取り付けないでください。

## 1 付属のネジを使ってブラケットをスピーカーに取り付けます。

壁取り付け金具(WMB-L1)と併用する場合は、水平連結金具(S)を上から1つ目の穴位置に、水平連結金具(L)を上から7つ目、8つ目の穴位置に取り付けます。

ポールマウントアダプター (PA-L1B)と併用する場合は、水平連結金具(S)を上から1つ目の穴位置に、水平連結金具(L)を上から4つ目、5つ目の穴位置に取り付けます。

WMB-L1 と併用



水平連結金具(S)

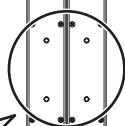
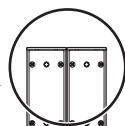
2.0 N・m

水平連結金具(L)

2.0 N・m

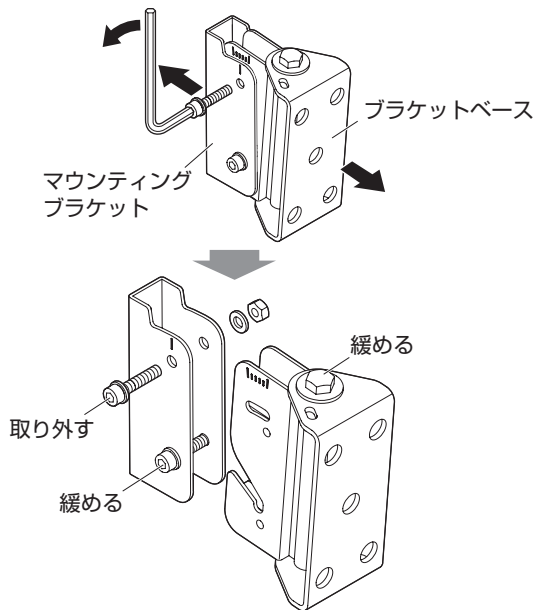
2.0 N・m

PA-L1B と併用



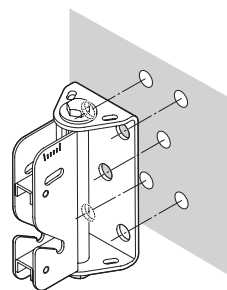
# 壁取り付け金具 (WMB-L1) の取り付け

- 1 壁取り付け金具 (WMB-L1) にあらかじめ取り付けられているネジをブラケットから外します。



- 2 型紙を壁にあてて、ブラケットベースを取り付ける穴の位置を決めます。

- 3 壁にブラケットベースを取り付けます。  
ブラケットベースの穴径は $\phi 12\text{mm}$ です。



- 4 マウンティングブラケットと安全ワイヤーを、スピーカー本体に取り付けます。

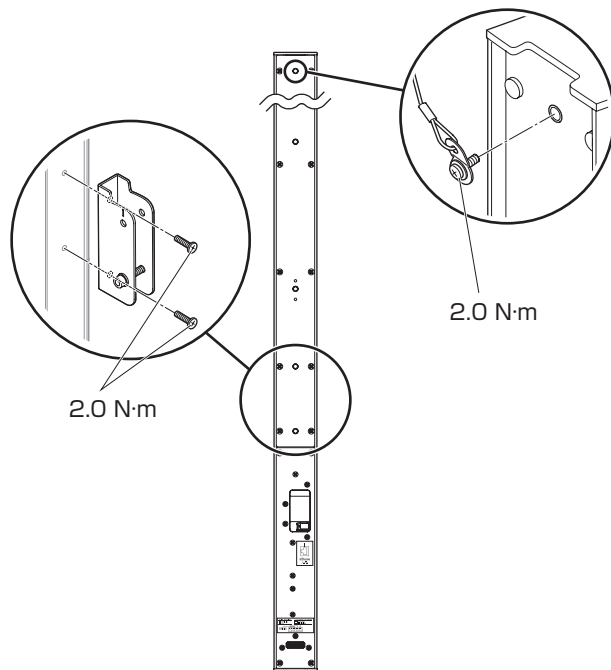
マウンティングブラケットは付属のネジを使って取り付けてください。

マウンティングブラケットと安全ワイヤーの取り付け位置は次の図を参照ください。

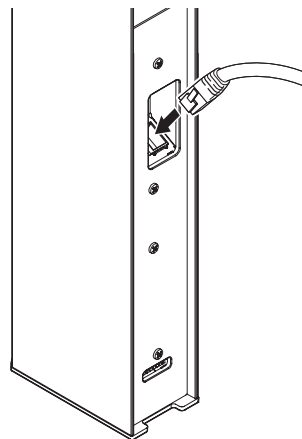


**注意**

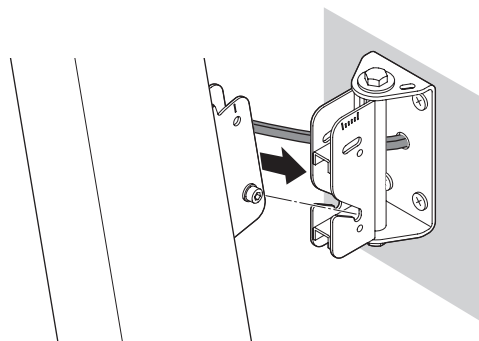
安全ワイヤーはスピーカーよりも高い位置にたるみが出ないように取り付けてください。



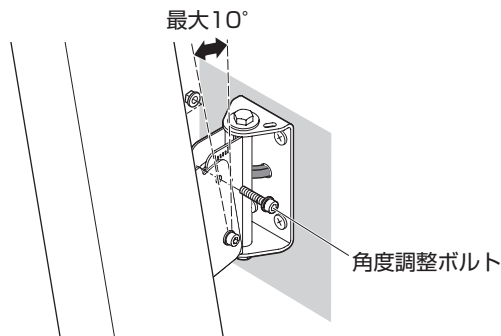
- 5 PSE(Power Sourcing Equipment) からの Ethernet ケーブル (CAT5e 以上) を Dante/NETWORK 端子に接続します。



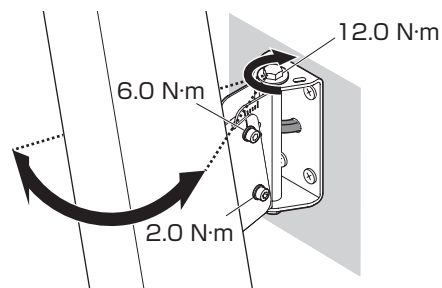
- 6 ブラケットベースにマウンティングブラケットがかみ合うように上からはめ込みます。



- 7** マウンティングブラケットとブラケットベースを密着させた状態で、取り外した角度調整ボルトを使って、スピーカーを仮固定します。



- 8** 縦方向の振り角度を設定します。付属の六角レンチで2本の角度調整ボルトを締めて固定します。



**NOTE**

ブラケットベースに刻印されているガイドは2°ごとの位置となります。

- 9** 横の振り角度を設定します。振り角度に合わせて、ブラケットベースの上のネジを本締めします。

# アフターサービス

## お問い合わせ窓口

お問い合わせや修理のご依頼は、お買い上げ店、または次のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

### ●機能や取り扱いに関するお問い合わせ

#### プロオーディオ・インフォメーションセンター



フリーダイヤル

**0120-016-808**

携帯電話、

IP電話からは

**050-3852-4471**

受付 月曜日～金曜日 11:00～17:00 (祝日およびセンター指定休日を除く)  
オンラインサポート <https://jp.yamaha.com/support/>

#### ヤマハ楽器音響製品お客様サポート

##### LINE 公式アカウント

受付 月曜日～金曜日 10:00～16:00 (祝日およびセンター指定休日を除く)



### ●修理に関するお問い合わせ

#### 修理ご相談センター



フリーダイヤル

**0120-149-808**

携帯電話、

IP電話からは

**050-3852-4106**

FAX 03-5762-2125 東日本(北海道/東北/関東/甲信越/東海)  
06-6649-9340 西日本(北陸/近畿/四国/中国/九州/沖縄)

#### 修理品お申込み窓口

東日本サービスセンター

〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1 JMT 京浜E棟A-5F

FAX 03-5762-2125

西日本サービスセンター

〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中1丁目13-17 ナンパビル7F

FAX 06-6649-9340

受付 月曜日～金曜日 10:00～17:00 (祝日およびセンター指定休日を除く)

## ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中央区中沢町10-1

## 保証と修理について

保証と修理についての詳細は下記のとおりです。

### ●保証書

本書に保証書が掲載されています。購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)とあわせて、大切に保管してください。

### ●保証期間と期間中の修理

保証書をご覧ください。保証書記載内容に基づいて修理させていただきます。

お客様に製品を持ち込んでいただくか、サービスマンが出張修理に伺いするのかは、製品ごとに定められています。

### ●保証期間経過後の修理

ご要望により有料にて修理させていただきます。

使用時間或使用環境などで劣化する下記の有寿命部品などは、消耗劣化に応じて交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店または修理ご相談センターまでご連絡ください。

#### 有寿命部品

フェーダー、ボリューム、スイッチ、接続端子など

### ●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造終了後8年です。

### ●修理のご依頼

本書をもう一度お読みいただき、接続や設定などをご確認のうえ、お買い上げの販売店または修理ご相談センターまでご連絡ください。修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などにあわせて、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

### ●損害に対する責任

本製品(搭載プログラムを含む)のご使用により、お客様に生じた損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、そのほかの特別損失や逸失利益)については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

ASCAMIPAMPPCA15

## 持込修理

|            |             |                |  |
|------------|-------------|----------------|--|
| 品 名        | スピーカースystem |                |  |
| ※品 番       |             |                |  |
| ※シリアル番号    |             |                |  |
| 保 証 期 間    | 本 体         | お買上げの日から 1 年 間 |  |
| ※お 買 上 げ 日 | 年 月 日       |                |  |
| お 客 様      | □□□-□□□□    |                |  |
|            | ご住所         |                |  |
|            | お名前 様       |                |  |
|            | 電 話 ( )     |                |  |

ご販売店様へ ※印欄は必ずご記入ください。

## 保 証 書

本書は、本書記載内容で無償修理を行う事をお約束するものです。  
お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店に修理をご依頼ください。  
ご依頼の際は、購入を証明する書類（レシート、売買契約書、納品書など）をあわせてご提示ください。

（詳細は下項をご覧ください）

|         |   |
|---------|---|
| ※販 店 名  | 印 |
| 売 所 在 地 |   |
| 店 電 話   |   |

株式会社ヤマハミュージックジャパン 音響事業戦略部

〒220-0012

神奈川県横浜市西区みなとみらい5丁目1番2号 横浜シンフォステージウエストタワー  
フリーダイヤル 0120-149-808（修理ご相談センター）

携帯電話、IP電話からは050-3852-4106

## 保証規定

- 保証期間中、正常な使用状態（取扱説明書や電子取扱説明書や本体貼付けラベルなどの注意書に従った使用状態）で故障した場合には、無償修理を致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げの販売店にご依頼できない場合には、修理ご相談センター\*にお問合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
  - 本書のご提示がない場合。
  - 本書または購入を証明する書類（レシート、売買契約書、納品書など）にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
  - 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
  - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。

5. この保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

6. この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。

- この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、修理ご相談センター\*にお問合わせください。
- ご記入いただきましたお客様のお名前、ご住所などの個人情報は、本保証規定に基づく無料修理に関する場合のみ使用致します。取得した個人情報は適切に管理し、法令に定める場合を除き、お客様の同意なく第三者に提供することはありません。

\* その他の連絡窓口につきましては、本取扱説明書をご参照ください。

# 一般仕様

| General                        |           |                                                                |
|--------------------------------|-----------|----------------------------------------------------------------|
| 形式                             |           | フルレンジ、バスレフ                                                     |
| 再生周波数帯域 (-10dB) *1             |           | 80 Hz - 20 kHz                                                 |
| 公称指向角 (-6dB)                   |           | 水平：170°<br>垂直：25° (+12.5° - - 12.5°)                           |
| 実用指向角 (-10dB)                  |           | 水平：180°<br>垂直：30° (+15° - - 15°)                               |
| 最大出力レベル (peak) *2 IEC noise@1m |           | 102 dB SPL (PoE+(IEEE 802.3 at) の場合)                           |
| Transducer                     |           |                                                                |
| コンポーネント                        |           | 1.5"(3.75cm) Cone × 16                                         |
| Enclosure                      |           |                                                                |
| エンクロージャー                       | キャビネット素材  | アルミ押出キャビ                                                       |
|                                | 天面 / 底面素材 | ABS(UL94-5VB)                                                  |
| メタルグリル                         |           | パンチングメタル アルミ (t=1.0mm)<br>開口率：55%                              |
| 仕上げ                            |           | VXL1B-16P: 黒色塗装 (マンセル近似 N3.0)<br>VXL1W-16P: 白色塗装 (マンセル近似 N9.0) |
| 防磁仕様                           |           | 非防磁型                                                           |
| 防塵・防水仕様                        |           | 非対応                                                            |

\*1: ハーフスペース (2  $\pi$ )

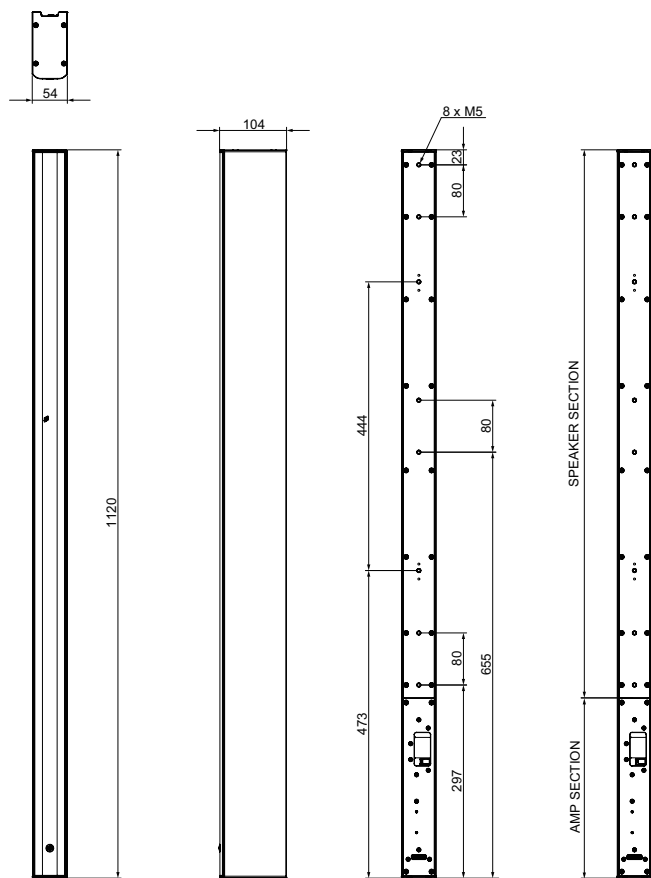
\*2: 2m にて測定し 1m 換算した値を表示 (周波数範囲：100 Hz ~ 10 kHz)

|                          |              |                                                                                                                |
|--------------------------|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 寸法 (W × H × D)           |              | スピーカ本体のみ: 54 × 1120 × 104 mm<br>付属ブラケット含む: 54 × 1120 × 111.5 mm                                                |
| 質量                       |              | 5.0 kg                                                                                                         |
| <b>Amplifier</b>         |              |                                                                                                                |
| アンプ形式                    |              | Class-D                                                                                                        |
| 定格出力                     | ダイナミック       | 15W (PoE+ (IEEE 802.3 at)), 6W (PoE (IEEE 802.3 af))                                                           |
|                          | 連続           | 15W (PoE+ (IEEE 802.3 at)), 6W (PoE (IEEE 802.3 af))                                                           |
| 冷却方式                     |              | 自然空冷                                                                                                           |
| 保護                       | スピーカープロセッシング | Clip limiting, Integral power protection                                                                       |
|                          | アンプ部         | Over current protection, Over temperature protection,<br>Under voltage lock out, DC detection, Clock detection |
|                          | 電源部          | Over load protection, Over voltage protection, Under voltage lock out                                          |
| コネクタ                     |              | RJ-45 (Dante) × 1                                                                                              |
| Idle 時消費電力               |              | 3W                                                                                                             |
| 1/8 出力 (Pink Noise) 消費電力 |              | 6W (PoE+ (IEEE 802.3at)), 4.3W (PoE (IEEE 802.3af))                                                            |
| 電源電圧                     |              | PoE+ (IEEE 802.3at)、PoE (IEEE 802.3af)                                                                         |
| 付属品                      |              | マウンティングブラケット× 2、ブラケットベース× 2、安全ワイヤー× 1、小ネジ (M5 × 10) × 2、型紙× 1、<br>取扱説明書                                        |

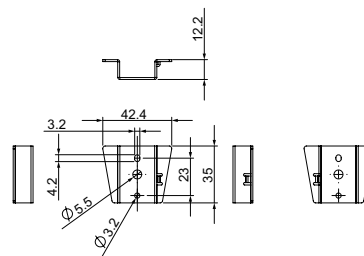
本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。  
最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。



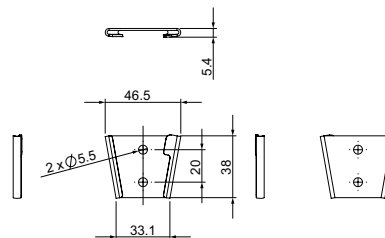
# Dimensions



Mounting bracket

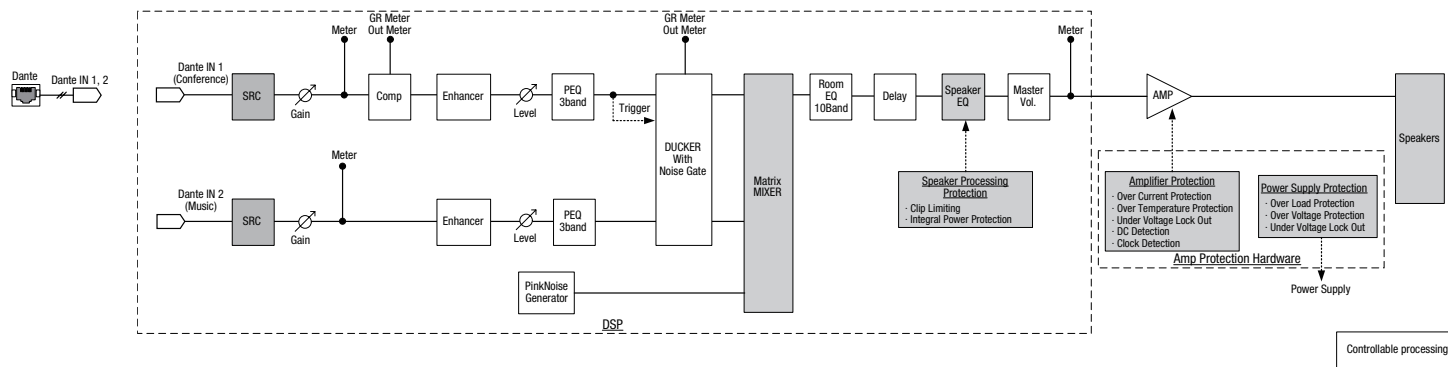


Bracket base



Unit : mm

# Block Diagram



## About Using BSD-Licensed Software

The software used by this product includes components that comply with the BSD license.

The restrictions placed on users of software released under a typical BSD license are that if they redistribute such software in any form, with or without modification, they must include in the redistribution (1) a disclaimer of liability, (2) the original copyright notice and (3) a list of licensing provisions. The following contents are displayed based on the licensing conditions described above, and do not govern your use of the product.

## Über die Verwendung BSD-lizensierter Software

Die von diesem Produkt verwendete Software enthält Komponenten, die mit der BSD-Lizenz übereinstimmen.

Die Einschränkungen, die Anwendern von Software unter einer üblichen BSD-Lizenz auferlegt werden, bestehen darin, dass sie bei Weiterverbreitung solcher Software in jeglicher Form, mit oder ohne Modifikationen, (1) dieser einen Haftungsausschluss, (2) den originalen Urheberrechtsvermerk und (3) eine Liste der Lizenzierungsgebühren beifügen müssen.

Die folgenden Inhalte werden auf Grundlage der oben beschriebenen Lizenzierungsbedingungen angegeben und regeln nicht Ihre Verwendung des Produkts.

## À propos de l'utilisation du logiciel sous licence BSD

Le logiciel utilisé par ce produit comprend des composants conformes aux termes de la licence BSD.

Les restrictions imposées aux utilisateurs du logiciel publié sous la licence BSD typique stipulent, pour les utilisateurs qui distribuent le logiciel sous quelque forme que ce soit, avec ou sans modification, l'exigence d'inclure au titre de la redistribution : (1) un désistement de responsabilité ; (2) la mention relative aux droits d'auteur originale ; et (3) une liste de dispositions en matière d'octroi de licence.

Les contenus suivants sont affichés sur la base des conditions d'octroi de licence décrites ci-dessus, et ne régissent en aucun cas l'utilisation que vous faites du produit.

## Información sobre el uso de software con licencia BSD

El software que se utiliza en este producto incluye componentes que cumplen con la licencia BSD.

Las restricciones que son de aplicación a los usuarios del software suministrado con una licencia BSD típica exigen que, en caso de cualquier tipo de redistribución de dicho software, con o sin modificaciones, se incluya en la redistribución: (1) una exención de responsabilidades; (2) el aviso de derechos de autor (copyright) original; y (3) una lista de cláusulas de la licencia.

El contenido siguiente se muestra de conformidad con las condiciones de licencia descritas anteriormente y no rigen el uso del producto por parte de usted.

## Sobre o uso do software licenciado BSD

O software usado por esse produto inclui componentes que estão em conformidade com a licença do BSD.

As restrições impostas a usuários do software distribuído sob uma típica licença BSD estabelecem que se eles redistribuírem tal software, sob qualquer forma, com ou sem modificações, deverão incluir (1) uma declaração de isenção de responsabilidade na redistribuição, (2) o aviso de direitos autorais original e (3) uma lista das cláusulas de licenciamento.

O sumário a seguir será exibido com base nas condições de licenciamento descritas acima mas não regem seu uso do produto.

## Informazioni sull'uso del software concesso in licenza da BSD

Il software utilizzato da questo prodotto include componenti conformi alla licenza BSD.

Gli utenti del software rilasciato con una licenza tipica BSD sono soggetti a limitazioni, ad esempio se ridistribuiscono tale software in qualsiasi forma, con o senza modifiche, devono includere nella ridistribuzione (1) una dichiarazione di non responsabilità, (2) l'avviso di copyright originale e (3) un elenco di disposizioni in materia di licenze.

I contenuti di seguito vengono visualizzati in base alle condizioni di licenza sopra elencate e non regolamentano l'utilizzo del prodotto.

## Об использовании лицензионного программного обеспечения BSD

Программное обеспечение, используемое в данном устройстве, включает компоненты, соответствующие требованиям Программной лицензии университета Беркли (BSD).

Ограничения, налагаемые на пользователей программного обеспечения, выпускаемого под лицензией BSD, включают следующее: если пользователи распространяют подобное программное обеспечение в любом виде, в том числе без изменений, они должны включить в пакет: 1) отказ от принятия на себя ответственности; 2) оригинал уведомления об авторских правах; и 3) список положений о лицензировании.

Эти положения основаны на вышеизложенных условиях лицензирования и не касаются использования продукта вами.

## BSD 라이선스가 적용된 소프트웨어의 사용에 관한 설명

본 제품에 사용된 소프트웨어에는 BSD 라이선스를 준수하는 컴포넌트가 포함되어 있습니다.

일반적인 BSD 라이선스 하에 출시된 소프트웨어를 어떠한 형태로든 재배포할 경우 배포자는 소프트웨어 수정 여부와 상관없이 (1) 책임 면책 조항, (2) 원 저작권 고지 및 (3) 라이선스 규정 목록을 반드시 포함시켜야 합니다. 다음 내용은 위에 설명된 라이선스 조건을 기준으로 표시되었으며 제품 사용에는 영향을 미치지 않습니다.

## 关于使用 BSD 认证的软件

本产品包括组件使用的软件均符合BSD许可。

在典型的BSD许可下发布软件的用户，有如下限制：如果用户以任何形式重新发布软件，无论修改与否，需要包含(1)免责声明，(2)原版的版权信息和(3)规定许可的清单。

基于上述许可条件的如下显示内容不影响您对产品的使用。

## BSDライセンスソフトウェアの利用に関するお知らせ

本製品はソフトウェアの一部にBSDライセンスに従ったソフトウェアを利用しています。

BSDライセンスとは、無保証の旨の明記、著作権表示、ライセンス条文一覧の表示を条件としてプログラムの再頒布が許諾されるソフトウェアのライセンス形式です。次の内容は、上記ライセンス条件にもとづき表示されるものであり、お客様の使用制限等を規定するものではありません。

## IwLP is licenced under the BSD licence:

Copyright (c) 2001-2004 Swedish Institute of Computer Science.  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. The name of the author may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

## 产品中有害物质的名称及含量

| 部件名称  | 有害物质      |           |           |                 |               |                 |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----------------|---------------|-----------------|
|       | 铅<br>(Pb) | 汞<br>(Hg) | 镉<br>(Cd) | 六价铬<br>(Cr(VI)) | 多溴联苯<br>(PBB) | 多溴二苯醚<br>(PBDE) |
| 外壳、框架 | ×         | ○         | ○         | ○               | ○             | ○               |
| 印刷线路板 | ×         | ○         | ○         | ○               | ○             | ○               |
| 电缆类   | ×         | ○         | ○         | ○               | ○             | ○               |
| 扩音装置  | ×         | ○         | ○         | ○               | ○             | ○               |

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。



此标识适用于在中华人民共和国销售的电器电子产品。标识中间的数字为环保使用期限的年数。

## 保护环境

如果需要废弃设备时，请与本地相关机构联系，获取正确的废弃方法。请勿将设备随意丢弃或作为生活垃圾处理。



仅适用于非热带气候条件下安全使用。

“*ආරක්ෂා සඳහා මෙම උපකරණය උෂ්ණත්වය 32°C ට වඩා උණුසුම් නොවන ස්ථානවල පමණක් භාවිත කළ යුතුය.*”

“*கவனம்: இதுவருவது வெப்பமான இடங்களில் பயன்படுத்தப்படக்கூடாது.*”

“*تحت الظروف المناخية المعتدلة فقط يجب استخدام هذا الجهاز.*”

“*අවධානය යොමු කර ගන්න: මෙම උපකරණය උණුසුම් ස්ථානවල පමණක් භාවිත කළ යුතුය.*”

“*අවධානය යොමු කර ගන්න: මෙම උපකරණය උණුසුම් ස්ථානවල පමණක් භාවිත කළ යුතුය.*”



仅适用于海拔 2000m 以下地区安全使用。

“*උපකරණය උස 2000 මීටර් ට වඩා උණුසුම් නොවන ස්ථානවල පමණක් භාවිත කළ යුතුය.*”

“*கவனம்: இதுவருவது 2000 மீட்டர் க்கு மேல் உயரத்தில் பயன்படுத்தப்படக்கூடாது.*”

“*تحت 2000 متر ارتفاع فقط يجب استخدام هذا الجهاز.*”

“*අවධානය යොමු කර ගන්න: මෙම උපකරණය 2000 මීටර් උසට වඩා උණුසුම් නොවන ස්ථානවල පමණක් භාවිත කළ යුතුය.*”

关于产品上所示的图标，请按照相应图标的上述说明进行操作。

“*උපකරණය උස 2000 මීටර් ට වඩා උණුසුම් නොවන ස්ථානවල පමණක් භාවිත කළ යුතුය.*”

“*கவனம்: இதுவருவது 2000 மீட்டர் க்கு மேல் உயரத்தில் பயன்படுத்தப்படக்கூடாது.*”

“*تحت 2000 متر ارتفاع فقط يجب استخدام هذا الجهاز.*”

“*අවධානය යොමු කර ගන්න: මෙම උපකරණය 2000 මීටර් උසට වඩා උණුසුම් නොවන ස්ථානවල පමණක් භාවිත කළ යුතුය.*”

Memorandum: Only use the device in temperate climate conditions. Only use the device in areas with an altitude of 2000m or below. Only use the device in areas with an altitude of 2000m or below. Only use the device in areas with an altitude of 2000m or below. Only use the device in areas with an altitude of 2000m or below.

## 雅马哈乐器音响（中国）投资有限公司

上海市静安区新闻路1818号云和大厦2楼

客户服务热线 : 4000517700

公司网址 : <http://www.yamaha.com.cn>

制造商 : 雅马哈株式会社

制造商地址 : 日本静冈县滨松市中区中泽町10-1

进口商 : 雅马哈乐器音响（中国）投资有限公司

进口商地址 : 上海市静安区新闻路1818号云和大厦2楼

原产地 : 印度尼西亚

**YAMAHA CORPORATION**

10-1 Nakazawa-cho Chuo-ku, Hamamatsu, 430-8650 Japan

Yamaha Pro Audio global website  
<https://www.yamahaproaudio.com/>

Yamaha Downloads  
<https://download.yamaha.com/>

© 2018 Yamaha Corporation  
Published 04/2025 发行  
IPEI-D0



**VJE5230**